

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	2	地域密着という観点より、地域への発信・参加などの交流に繋がる事が少ない、又はできていない事について。	地域との交流により、入居者様の外部への興味を抱いていただき、日々の生活の活性化を図りたい。 また、現場職員にも新しい目的を持つ良い機会になると思慮する。	当施設からの発信の機会に回覧板を持ち入るよう検討し、地域との情報の共有化を図る。 また、市の住民福祉課と連携し、新たな交流・参加先等の模索を図る。	6ヶ月
2	35	災害時の地域との協力体制について。	年2回実施する避難訓練につき、職員以外にも地域への参加を呼び掛け参加頂けるよう促す必要がある。 また避難先についても、指定の避難先が遠方であることから、地域の協力体制を表面化する必要性がある。	避難訓練の日程の共有を図り、避難先についても、一時的な避難先として地域住民に協力頂けるよう相談する場を設けるようにする。 避難訓練の情報発信方法についても、上記項目番号②の回覧板を用いる予定。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。